

九州大学病院長に求められる資質・能力等について

令和 3 年 9 月 6 日
九州大学病院長候補者選考会議

九州大学病院長候補者選考会議は、病院長候補者の選考にあたり、九州大学病院長候補者選考実施規程第 2 条第 2 項の規定に基づき、病院長に求められる資質・能力等について次のとおり定める。

■ 求められる資質・能力等

人格が高潔で学識に優れ、かつ、次に掲げる資質・能力を有すること。

1. 医療安全確保のために必要な資質・能力
医療安全管理業務の経験、患者安全を第一に考える姿勢及び指導力等を有すること。
2. 病院の管理運営上必要な資質・能力
当院又は当院以外の病院での組織管理経験など、高度な医療を司る特定機能病院の管理運営上必要な資質・能力を有すること。
3. 九州大学及び九州大学病院の理念等を実現するために必要な資質・能力
国立大学法人九州大学第 4 期中期目標・中期計画や、九州大学病院が掲げる理念・基本方針の実現を目指す強い意思と、これらを継続的かつ確実に推進する強力なリーダーシップを有すること。

【国立大学法人九州大学 第 4 期中期目標・中期計画（素案）(R3.7.30 文部科学省提出)】

世界の研究動向も踏まえ、最新の知見を生かし、質の高い医療を安全かつ安定的に提供することにより持続可能な地域医療体制の構築に寄与するとともに、医療分野を先導し、中核となって活躍できる医療人を養成する。（附属病院）

【現在の九州大学病院の理念】

患者さんに満足され、医療人も満足する医療の実現を目指します。

【現在の九州大学病院の基本方針】

- ・ 広域医療圏拠点としての連携体制の構築
- ・ 高度先進医療を支える医学研究の推進
- ・ 全人的医療を実践する医療人の養成
- ・ 小児から高齢者まで包括する移行期医療の充実
- ・ 国際化の推進

以上